

杏林大学

「がんと共にすこやかに生きる」講演会シリーズ第3回

「がん薬物療法と副作用対策 ～皮膚症状～」

講師：臼井 浩明 先生（杏林大学病院 薬剤部）

日時：令和元年 9月 7日(土) 13:30～14:30

（受付開始13:00～）

場所：杏林大学病院 2病棟4階 大学院講堂

※参加費・予約など一切不要です。

～講演内容～

がん治療の中で薬物療法は進歩が著しく、従来からの化学療法、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬の大きく3つの治療が主役となっています。治療が進歩する一方で、副作用について不安に思っている方がいると思います。今回は皮膚に起こる症状を取り上げ、副作用の特徴、支持療法(副作用対策の治療)、自分でできるケア方法についてお話し、がん薬物療法を安心・安全に受けていただくヒントになればと思います。

講演会終了後に、がん患者さんだけの語らいの場（ピアサポート）を設けております。

がん患者さんは、がんと向き合い生活する中で様々なお気持ちを感じておられます。ご自分の体験やお気持ちを語り合い患者同士が支え合うことで、安心し勇気が湧いてきます。こちら是非ご参加ください。参加希望の方は、講演会後にスタッフに直接お申し出下さい。

開催時間：14：45～15：45

参加費・予約は不要です

